

レイズネクスト 2024 年 3 月期 決算説明会質疑応答

■日 時：2024 年 5 月 22 日（水）15：00～15：40

■主な質疑内容

Q エンジニアリングの受注高について、2024 年 3 月期の 460 億円から 2025 年 3 月期の予想が 526 億円に増加する背景を伺いたい。

A カーボンニュートラル案件を含めた新設・改造案件の引合が多くきており、これらの受注が計上されると見込んでいる。

Q 事業環境の中で、化石エネルギーから非化石エネルギーへの転換という話があったが、非化石エネルギー案件を取り込むための取り組みについて伺いたい。

A 業界全体として、石油などの化石燃料由来のエネルギーから太陽光や水素、アンモニアなどの非化石燃料由来のエネルギーへの転換が進んでいる。それに伴い、SAF（持続可能な航空燃料）などの非化石エネルギーのプラント建設需要が増えてきており、それらの受注を見込んでいる。将来的にはこれらプラントの建設後のメンテナンスも受注できると考えている。

Q 非化石エネルギーへの転換に伴い、メンテナンスの売上は増えていくということか。

A 将来的には非化石エネルギー部門のメンテナンスの売上は増えていく方向であると考えている。

Q 中期経営計画の進捗状況に海外に関する言及がないが、海外市場に対する考えを伺いたい。

A 現在、インドネシアの子会社が、石油化学プラントのメンテナンスを中心に事業を行っている。ベトナムについては、過去に建設したプラントの改造や増設があれば都度対応している。ただし、国内の建設需要が非常に多く、現状では海外事業の拡大は難しい。一方、国内で不足している溶接工などの技能者を、海外子会社を通じて確保できないか検討しているところである。

以 上